

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【公開番号】特開2017-196482(P2017-196482A)

【公開日】平成29年11月2日(2017.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-042

【出願番号】特願2017-132349(P2017-132349)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 5 0 A

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月19日(2019.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者による操作が可能な操作手段を備えた遊技機において、

前記操作手段を操作する呼出操作に基づいて、前記呼出操作が行われたことを示す呼出信号を当該遊技機の外部に出力する呼出信号出力手段と、

前記呼出操作に基づいて、呼び出し中である旨の報知を、所定の報知手段に行わせることが可能な報知制御手段と、を備え、

前記報知制御手段は、前記呼び出し中である旨の報知の開始から所定の時間が経過したことに応じて、前記呼び出し中である旨の報知を終了させることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技者による操作が可能な操作手段を備えた遊技機において、

前記操作手段を操作する呼出操作に基づいて、前記呼出操作が行われたことを示す呼出信号を当該遊技機の外部に出力する呼出信号出力手段と、

前記呼出操作に基づいて、呼び出し中である旨の報知を、所定の報知手段に行わせることが可能な報知制御手段と、を備え、

前記報知制御手段は、前記呼び出し中である旨の報知の実行中に前記操作手段が操作されたことに応じて、前記呼び出し中である旨の報知を終了させることを特徴とする遊技機。

。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載の遊技機であって、

遊技の結果に影響を及ぼす制御処理を実行可能な制御手段が実装された基板を備え、

前記操作手段は、前記呼出操作に基づく操作信号を前記基板に出力可能なものであり、

前記基板に入力された前記操作信号は、前記制御手段の制御処理に用いられることなく前記基板から出力されることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明に係る遊技機は、

遊技者による操作が可能な操作手段を備えた遊技機において、

前記操作手段を操作する呼出操作に基づいて、前記呼出操作が行われたことを示す呼出信号を当該遊技機の外部に出力する呼出信号出力手段と、

前記呼出操作に基づいて、呼び出し中である旨の報知を、所定の報知手段に行わせることが可能な報知制御手段と、を備え、

前記報知制御手段は、前記呼び出し中である旨の報知の開始から所定の時間が経過したことに応じて、前記呼び出し中である旨の報知を終了させることを特徴とする遊技機である。